Contents

新たな取り組み

06 04 02 消費者の行動変容 ~因果A-を用いたチャレンジ

Working Report

10 08



洋上風力発電の今後の展開

~脱炭素化・産業競争力強化・安全保障強靭化のトリプル・ベネフィット~

取締役副社長 森下 哲

2025年2月、「エネルギー基本計画」と「地球温暖 化対策計画」が改正され、続いて新たな「国が決定す る貢献(NDC)」が政府から国連に提出されました。NDC はパリ協定に基づき各国に作成が義務付けられてい るネットゼロ(脱炭素化)に向けた国家プランです。国連 への提出は、その国の取り組みの国際公約化という意 味合いがあります。今回、日本は2050年ネットゼロに 向け、温室効果ガスを2013年度比で2035年に60% 削減、2040年に73%削減することを宣言しました。

ネットゼロに向けた道筋は多様ですが、再生可能 エネルギーの利用拡大は、①脱炭素化に加えて、 ②市場での付加価値が高い脱炭素製品の製造とい う産業競争力の強化、③国産エネルギーであること によるエネルギー安全保障の強靭化、という3つの 便益(ベネフィット)を有することから、最重要の取り組 みのひとつとされています。

改正エネルギー基本計画では、2040年度の電源 構成における再エネの割合を4~5割程度の見通しと し、風力発電については2030年度までに10GW(GW= 百万kW)、2040年までに30~45GWの案件形成を目 指しています。このため風力発電、とりわけ浮体式洋上 風力発電への期待が大きくなっています。

浮体式洋上風力発電は、着床式とは異なり、風車 を洋上の浮体に設置して発電します。遠浅の海を有 する欧州とは違い、急峻な海底に囲まれている日本 では、浮体式洋上風力発電は脱炭素化のための鍵 として注目されています。沖合は風が強いため、排他 的経済水域(EEZ)には膨大な発電ポテンシャルが存 在していると考えられるからです。

政府は、洋上風力発電の導入促進の環境整備を 強力に進めています。2025年4月には港湾法が改正 され、洋上風力発電設備の設置・維持管理に必要な 基地港湾の利用効率化等の措置が導入されました。 同年6月には「再エネ海域利用法」が改正され、EEZ 内への洋上風力発電設備を促進するための仕組み が導入されました。環境アセスメントについては、立地 や環境影響等の洋上風力発電の特性を踏まえた最 適なあり方について技術的な検討が進められていま す。洋上風力発電の拡大に伴って、日本の周辺海 域での海洋環境や生態保全を目的とした調査モニタ リングのニーズは今後一層高まると考えられます。

当社は、事業の計画段階での環境配慮から、事業 実施前の調査計画の立案、現地調査、予測評価、 対策検討、事後調査に至るまで、豊富な技術と実績 を有しています。さらに、水中インフラ点検にホバリン グ型AUV「YOUZAN」等の海洋ロボットを用いた自社 技術を活用していくことで、これからの社会のニーズ に積極的にお応えしていきたいと考えています。



崎山沖2MW浮体式洋上風力発電所(長崎県五島市沖)



CORPORATE DATA

役

社会基盤の形成と環境保全の総合コンサルタント

商 創 $\overrightarrow{\nabla}$

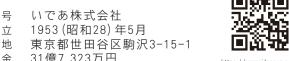
本社所在地

資 金 31億7,323万円

> 代表取締役会長 田畑 日出男 昌

代表取締役社長 田畑 彰久

従業員数 1,101名(2025年4月1日現在、嘱託・顧問を含む)



事業内容

- ■建設コンサルタント事業 河川・海岸・港湾・道路・橋梁の整備・保全、交通・都市・地域計画、防災・減災対策
- ■環境コンサルタント事業 環境調査、環境評価・環境計画、自然環境の保全・再生・創造、環境化学分析、環境リスク評価、 廃棄物·有害化学物質対策、食品分析、衛生検査、生命科学
- 情報基盤の構築支援、防災・減災システム開発、気象・健康・生活情報の提供・配信
- ■海外事業 インフラマネジメント、環境保全・創出



お部屋の健康診断

PCR検査法によるDNA診断

綿棒でふき取って送るだけ(送料無料)

お申し込みは、Webショップから

https://lifecare.ideacon.co.jp/





ホコリや汚れの中に存在する ダニ・花粉・カビ・バクテリア・ トコジラミ・ヒゼンダニのDNA 量を測定して、お部屋の衛生 状態を評価します。

お客様の状況に合わせた診断 プランを用意しております。



そのほかにも身近な問題や 課題を解決するさまざまな サービスを提供いたします。









本社国環食亜大沖札東福北名中 基 部 境造 . 環 土境 研 所所 研 究 創 生命科学研究所带 環 境 研 究 所 品 熱 帯環 , 阪縄幌 \pm 社社 支 支 i店店. 支支 北 島 店店店店店 陸 支 古 屖 \Rightarrow 玉 支 四 支 玉 九山シIDEA 州 支 店 陰 事 務 所 ム開発センター テ Center R&D \pm 修 所 富 研 所 海 事 所 外 務 連 子 社 会

東京都世田谷区駒沢 3-15-1 〒154-8585 〒158-0094 東京都世田谷区玉川 3-14-5 神奈川県横浜市都筑区早渕 2-2-2 〒224-0025 静岡県焼津市利右衛門 1334-5 大阪府大阪市住之江区南港北 1-24-22 ±421-0212 ÷559-8519 〒905-1631 沖縄県名護市字屋我 252 大阪府大阪市住之江区南港北 1-24-22 沖縄県那覇市安謝 2-6-19 〒559-8519 ±900-0003 +060-0062 北海道札幌市中央区南二条西 9-1-2 〒980-0011 宮城県仙台市青葉区上杉3-4-43 〒960-8032 福島県福島市陣場町 9-3-102 〒950-0087 新潟県新潟市中央区東大通 2-5-1 愛知県名古屋市港区入船 1-7-15 広島県広島市中区舟入町 6-5 $\pm 455 - 0032$ **〒**730−0841 +780-0053 高知県高知市駅前町 2-16 〒812-0055 福岡県福岡市東区東浜 1-5-12 〒690-0061 島根県松江市白瀉本町13-4 〒370-0841 群馬県高崎市栄町 16-11 Klong Luang, Pathumthani 12120, Thailand **〒**401−0501

電話:06-7659-2803 電話:0980-52-8588 電話:06-4703-2800 電話:098-868-8884 電話:011-272-2882 電話:022-263-6744 電話:024-531-2911 電話:025-241-0283 電話:052-654-2551 電話:082-207-0141 電話:088-820-7701 電話:092-641-7878 電話:0852-21-4032 電話:027-327-5431

電話:03-4544-7600

電話:03-6805-7997

雷話:045-593-7600

電話:054-622-9551

山梨県南都留郡山中湖村山中字茶屋の段 248-1 山中湖畔西区 3-1

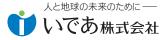
青森 盛岡、秋田、山氷、いわき、茨城、群馬、北関東、千葉、神宗川、相模原「富山、金沢、福井、山梨 飯田、長野、岐阜、恵那、静岡、富士、菊川、豊川、三重、桑名、滋賀、神戸、奈良、和歌山、鳥取、岡山、下関、山口、徳島、高松、北九州、佐賀、長崎、熊本、宮崎、鹿児島、沖縄北部 ボゴール(インドネシア)、ロンドン(英国)

新日本環境調査株式会社、沖縄環境調査株式会社、東和環境科学株式会社、株式会社Ides、株式会社クレアテック、 以天安(北京)科技有限公司

I-NET

SEPTEMBER 2025 VOI. 71 (2025年9月発行)

編集・発行:いであ株式会社 経営企画本部企画広報部 〒154-8585 東京都世田谷区駒沢3-15-1 TEL. 03-4544-7603, FAX. 03-4544-7711 本冊子内容の無断転載を禁止します。



お問い合わせ先

E-mail:idea-quay@ideacon.jp